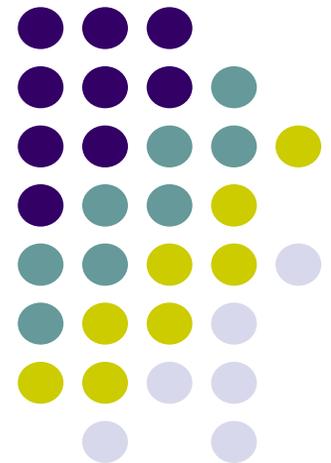


STE研究交流会 -テスト用語の整理-

2013年01月31日JaSST2013東京



湯本剛(日本HP)
tsuyoshi.yumoto@hp.com

アジェンダ



- きっかけ
 - シナリオテストがエンタープライズシステムのテストの重要ポイントである！
- テストの用語の定義の検討
 - まずは、テストシナリオ、テストケース、検証ポイント、テスト仕様書、テスト観点、など曖昧に使われている用語の定義を調査した！
 - 以下の標準でのテストケース(静的な成果物)に関連する用語を調査

ISO29119(テストプロセスの国際標準、IEE829はこれに吸収される予定)

ISTQB(ソフトウェアテストの国際的な資格制度、日本ではJSTQBが運営)

※ テストレベル、テストタイプ、テスト戦略、テスト設計などテストの「活動」も包含する概念は今回は議論の対象から(なるべく)はずします

- 調査結果

きっかけ



- STE準備会での話

- 「シナリオテストがエンタープライズシステムのテストの重要ポイントになる！」について意見交換

意見交換で出てきた内容

- シナリオテストとテストシナリオは違う
 - ユースケーステストとシナリオテストは違う
 - シナリオの場合全部成功したときにOKとするため、1シナリオをテストケースと呼ぶ
 - 1シナリオにある複数の確認箇所は検証ポイントと呼ぶ
- これらについて、話しているうちに異論反論が出てきた
 - 弊社ではこういう風に呼んでいる、、など
 - 人によって用語の解釈がぶれると議論にならない

きっかけ その2



- 例えば、以下の2つをどう表現しているか？
 - 通常のテストケースは1操作
 - 「検索ボタンを押す」
 - それに対してシナリオテストは複数操作
 - 「発注指示→伝票印刷→受け入れ処理(倉庫/伝票)→一覧出力→月次たな卸し→出庫処理」

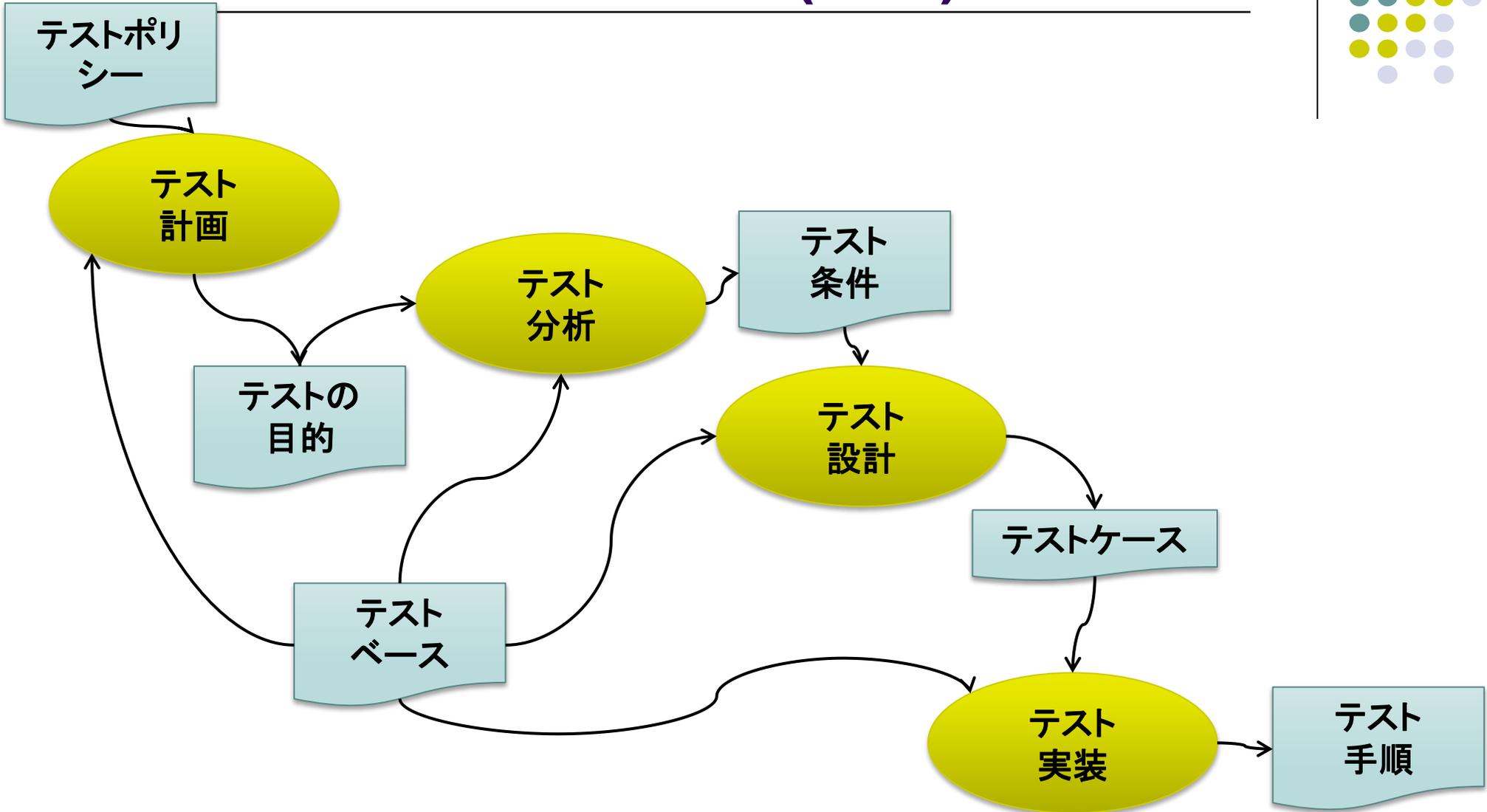
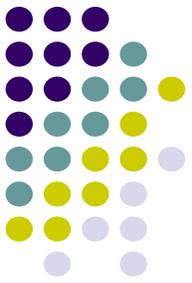
これはテストケースとしてカウントするといくつになるのか？

テストケースってどれ？



- そもそもテストケースって何を表しているのか？？？？

ISTQBのプロセスと成果物(PFD)



ISTQBのプロセスと成果物(状態遷移)



本来のテストケースは以下の構造となり、段階的に成果物を作っていく
(つまり、プロセスがある)

画面

テスト対象機能項目

仕様項目

← テスト分析
(機能一覧、テストカテゴリ)

テスト条件(テストすべき事柄)

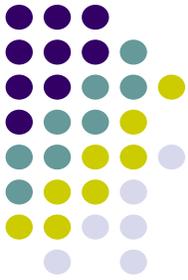
テストケース

← テスト設計
(マトリクス、図)

テストケース条件	値	操作	期待結果
- 入力データ - 事前状態 - 環境 - タイミング			- 出力結果 - 事後状態

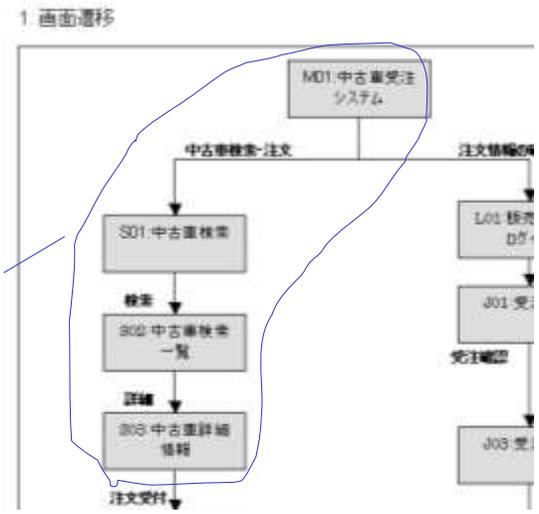
シナリオテストを語るにはこれは細かすぎる！！

今回の議論の対象



このうちのどれを指すか？
が議論の対象です！

UC01のユース
ケース範囲



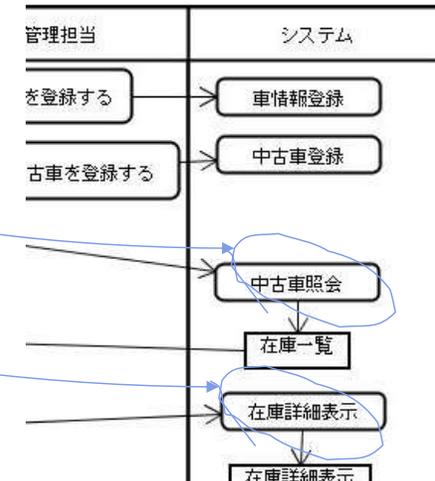
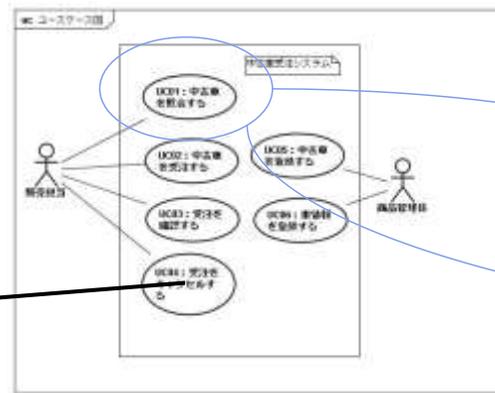
業務フロー

フロー(これを具体的にするとシナリオ)

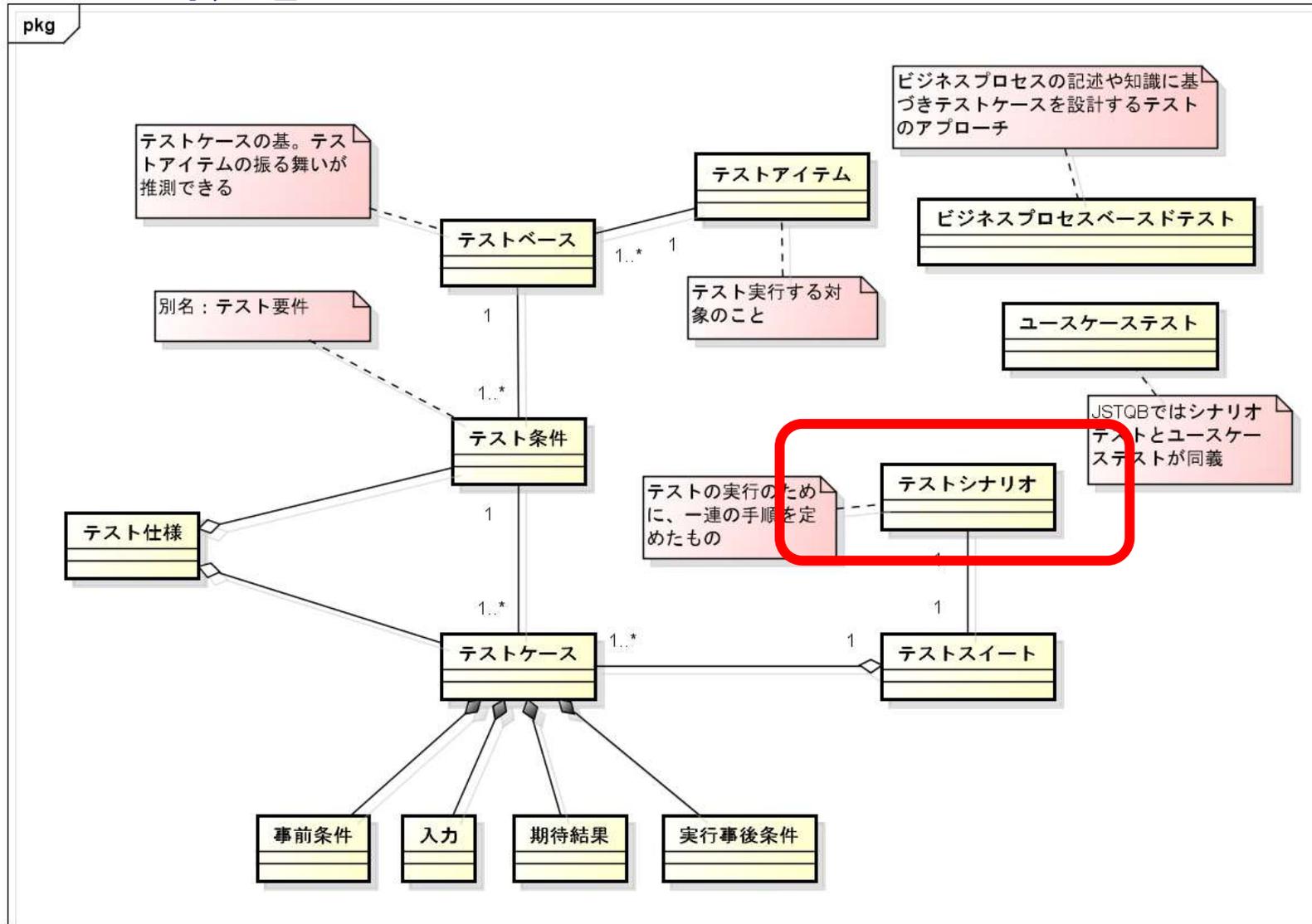
UC06: 車情報を登録する

事前条件 なし。
メインフロー
 アクターはシステムに車情報の登録処理開始を依頼する。
 システムはアクターに車情報の登録処理が可能になったことを通知する。
 アクターは、車情報(備考1 参照)を入力値として車情報の登録をシステムに依頼する。
 システムは、車情報の登録処理を行い、登録完了したことをアクターに通知する。[4a]
 このユースケースを終了する。
代替フロー: 4a (必須項目が入力されていない)
 システムは必須項目が入力されていないことをアクターに通知する。
 メインフロー3に進む。
事後条件
 車情報が登録されていること。
備考
 車情報登録時必要な情報とは以下の内容である。
 車情報(名称、メーカー、型式、車体タイプ)
 型式が重複しないように登録する。
 必須項目とは以下の内容である。
 名称、メーカー、型式、車体タイプ

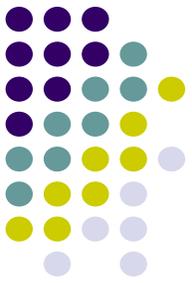
ユースケース



ISTQBの概念の整理



調査結果



- ISO29119,ISTQBの共通の解釈として...
 - シナリオテストは**技法**である
 - 他の概念(テスト、テスト条件など)とは一線を引くもの
 - 細かいことは書かれていない
 - テストシナリオは特定の目的でテストケースの**実行順序**を定義したものである
- シナリオテストには以下の類似の呼び名がある
 - ユースケーステスト
 - シナリオテスト(ISTQBでは、ユースケーステストと同意味)
 - ビジネスプロセスベースドテスト

今後の活動の中で、これらの標準をベースにしつつも、STEでの定義を明確にしていきます！



Testing is very creative work!

ありがとう



ございました